

平成30年度予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
2	1	7	秘書企画費	57

部局名	経営部
課名	企画広報課

I：事業概要

施策事業名	秘書事務
事業目的	市長、副市長がその職務を円滑に遂行できるようスケジュール管理や資料作成を行うとともに、栄典や表彰に関する事務を行い、市政運営の円滑化を図る。
事業内容	<p>●秘書事務</p> <p>○日々、各課や諸団体から依頼のある行事等について、市長、副市長が滞りなく行事等に出席しその職務を遂行できるよう日程を調整、管理するとともに、適切な資料を提供する。 (市長、副市長の交際・慶弔に関する事務と随行、各種会議での議案・要望内容の検討や作成の補佐、原稿依頼管理、決裁日程調整等)</p> <p>○栄典に関する推薦や、一般表彰者及び自治功労者について把握し、その功績の顕著なものを表彰することによって市の自治の振興を促進する。(叙勲推薦、受取事務、一般表彰、商工会議所と共催で実施する新年交礼会の開催等)</p> <p>○主な事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 (公用車運転手報酬, 表彰審査委員会委員報酬) ……2,224千円 ・報償費 (自治功労者記念品, 自治功労章, 表彰記念品) ……100千円 ・旅費 (特別職・随行・普通旅費, 表彰審査会委員等費用弁償) ……1,492千円 ・交際費 (弔事費, 見舞費等) ……815千円 ・需用費 (消耗品費, 印刷製本費(新年交礼会芳名録, 慶弔カード)) ……728千円 ・役務費 (通信運搬費, 手数料) ……94千円 ・委託料 (新年交礼会・叙勲褒章受章者祝賀会写真撮影) ……86千円 ・使用料 (有料道路・有料駐車場使用料, 自動車借上料, 会場場借上料) ……322千円 ・備品購入費 (事務用備品購入費) ……48千円 ・負担金 (全国市長会負担金・愛知県市長会負担金・セミナー等負担金) ……1,025千円
事業の目標・計画	<p>●市長・副市長のスケジュール管理、資料作成</p> <p>○円滑な職務遂行のための日程調整、行催事主催者との連絡調整を行う</p> <p>○西尾張ブロック九市市長会議、愛知県市長会議等の各種調整を行う</p> <p>●栄典や表彰に関する事務</p> <p>○地方自治関係功労者の叙勲推薦を行う</p> <p>○市内の叙勲受章者を祝う場を設ける</p> <p>○表彰条例に基づく表彰を実施する</p> <p>○表彰条例を改正し、一般表彰・自治功労表彰対象者を拡大する</p>

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
秘書事務	6,934	0	0	0	6,934	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	6,934	0	0	0	6,934	100%

平成30年度予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
2	1	7	秘書企画費	57

部局名	経営部
課名	企画広報課

I：事業概要

施策事業名	企画政策
事業目的	第5次総合計画の中で目指すべきまちの将来像の実現に向け、行政間連携・産学官連携のあり方などの研究・調整等を行うとともに、各事業の進捗管理を行う。 官民の協働による行政課題の解決に向けて、多様な人材の参画を促す活躍の場づくりのための仕組みを定める条例の制定に向けた作業を行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●企画政策事務 <ul style="list-style-type: none"> ○企画政策分野における研究・調整等を進める。 <ul style="list-style-type: none"> ・木曾川沿いを中心とした河川空間の活性化（県費補助金の活用） ・子育てや女性の活躍支援を核としたシティプロモーションの推進 ・総合教育会議 など ○予算内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・企画アドバイザー謝礼 448千円 ・栗栖竹林整備工事請負費 2,800千円 など ●総合計画 <ul style="list-style-type: none"> ○総合計画及び総合戦略の進捗管理を行う。 ●協働のまちづくり基本条例 <ul style="list-style-type: none"> ○市民の積極的参画による行政運営を実現し、協働のまちづくりを推進するため、まちづくりの基本的ルールなどを定める協働のまちづくり基本条例を制定する（H29、30年度の2か年で制定）。 <ul style="list-style-type: none"> ・市民会議等からの意見に基づく条文書の起草 ・市民フォーラムでの意見聴取 ・条例審議会での審議 ・議会への条例案上程 など ○予算内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・協働のまちづくり基本条例審議会委員報酬 288千円 ・協働のまちづくり基本条例検討市民会議講師謝礼 430千円 など
事業の目標・計画	<ul style="list-style-type: none"> ●企画政策事務 <ul style="list-style-type: none"> ・栗栖地区では、まちづくり団体と連携し定住促進も視野に入れ事業展開。持続可能な組織構築を推進。河畔では関係者との意見交換、お試し事業実施、事業主体の発掘と育成を推進。 ・シティプロモーションは市内外に向け具体的なPR活動を実施。 ●総合計画 <ul style="list-style-type: none"> ・行政間連携等を深め、総合計画に記載の各事業が推進するよう調整を実施。 ●協働のまちづくり基本条例 <ul style="list-style-type: none"> ・条例の制定過程において、できる限り多くの市民の参画を促し、当事者意識を感じてもらおうとともに将来のまちづくりを担う人材を発掘する。平成31年3月議会に議案を上程する予定。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
企画政策事務	5,015	3,433	0	0	1,582	32%
総合計画	102	0	0	8	94	92%
協働のまちづくり基本条例	843	407	0	0	436	52%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	5,960	3,840	0	8	2,112	35%

平成30年度予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
2	1	7	秘書企画費	57

部局名	経営部
課名	企画広報課

I：事業概要

施策事業名	平和施策推進
事業目的	平和都市宣言に基づき、学校と連携した平和学習の充実など平和活動を推進し、戦争の悲惨さ、平和の重要性を次世代に伝える。
事業内容	<p>●平和施策推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平和祈念パネル展の開催(市庁舎ロビー、市立図書館、名古屋経済大学図書館) ○市内小学校2校を対象に、平和祈念パネル展と戦争体験者による講話会の開催 ○現在加盟している平和首長会議および日本非核宣言自治体協議会に対する、核兵器の廃絶と恒久平和の実現に向けた資料提供や情報発信の支援 <p>○事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平和講話会講師謝礼(10千円*2校) 20千円 ・消耗品(平和都市宣言懸垂幕・講話会開催小学校教材等) 61千円 ・印刷製本費(平和啓発用文具名入れ) 41千円 ・通信運搬費(千羽鶴郵送料/広島平和記念公園) 2千円 ・日本非核宣言自治体協議会負担金 60千円
事業の目標・計画	戦争の悲惨さや平和の重要性を広く市民に伝え、平和活動に参加してもらうことを目標とする。目標を達成するために、市内小学校での講話会や、市役所・市立図書館等でのパネル展などの事業を実施する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
平和施策推進	184	0	0	0	184	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	184	0	0	0	184	100%

平成30年度予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
2	1	9	文書広報費	62

部局名	経営部
課名	企画広報課

I：事業概要

施策事業名	広報広聴
事業目的	市政情報を分かりやすく発信し市民と行政の情報共有を促すとともに、市民からの相談・意見や提案等を受け問題の解決や市政への反映を図る。
事業内容	<p>●広報広聴業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ○公式ホームページは、広報紙と同様に市民に行政情報をより早く的確に伝えるだけでなく犬山市の魅力を広く市外にもPRし、定住者の確保につなげるシティプロモーションの一手法として運用する。同時にフェイスブックやツイッターとも連携し情報を広く拡散する。 ○市民の日常生活上の悩みごとや心配ごとなどについての市民相談を開設し、広く市民の相談ニーズに対応すると共に電子メールや広聴カードを通じた市民の声に対して確実に回答する広聴業務を実施する。 ○「見せ方、伝え方」トータルマネジメントプロジェクトによる市民にわかりやすい刊行物作成の全庁的スキルアップを図る。 ○予算内訳 ホームページ保守運用委託料 1,326千円 など <p>●広報紙作成業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ○広報紙は、市民に対して市政情報を伝達する最も身近な媒体であるため、引き続いて月に2回発行する。また紙面上に広告を掲載することで財源確保にもつなげる。 ○予算内訳 広報印刷費 18,826千円 など <p>●広報板設置業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各町内会に設置してある広報板の維持管理を行う。 ○予算内訳 広報板設置・修繕・撤去工事請負費 5,409千円 <p>●市勢要覧作成業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ○シティプロモーションを展開するツールとして市勢要覧（犬山ブック）を作成する。 ○予算内訳 印刷製本費 1,194千円
事業の目標・計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報紙を確実に編集・発行するとともにユーザビリティとアクセスビリティに配慮した公式ホームページを運用することで、正しい市政情報を伝達する。 ・ 各種相談窓口を適切に運営することで、市民の相談に対応するとともに広く市民の声を聞く機会を設ける。 ・ 広報紙は、行政や市民生活などの問題・課題に着目するとともに市民の活躍の場や市の魅力を紹介するなど郷土愛の醸成に繋がる紙面づくりを進める。 ・ 広報板の維持管理は、緊急工事を除いて全件調査に基づいた修繕計画により工事を進める。 ・ 市勢要覧はシティプロモーションと連動させ定住促進にも活用できるものとする。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
広報広聴業務	6,169	525	0	720	4,924	80%
広報紙作成	18,878	0	0	5,452	13,426	71%
広報板設置	5,409	0	0	0	5,409	100%
市勢要覧作成	1,194	597	0	0	597	50%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	31,650	1,122	0	6,172	24,356	77%